

強盗事件に備え 職員ら防犯訓練

岐阜信金本店

凶悪事件が多発する傾向にある年末を前に、岐阜信

強盗犯が押し入ったという想定
の訓練に臨む職員＝岐阜市神田
町、岐阜信用金庫本店



用金庫は15日、岐阜市神田町の本店で防犯訓練を実施した。職員約25人が、強盗犯が押し入ったという想定
の訓練に臨み、対応を確認
した。

岐阜中署生活安全課の男性
署員が強盗役になり、サ
ングラスとマスクで顔を隠
して来店。刃物を見せなが
ら「動くな、金を出せ。早

くしろ」と叫び、用意した
偽物の札束を奪って逃走し
た。職員は非常通報ボタン
を押し、カラーボールや刺
股を持って逃げた犯人の行
方を追った。

訓練を見届けた署員の一人は「犯人の年齢、身長、
体格を記憶した後に、頭か
ら順番に思い出してほし
い」と訴えた。同金庫の吉
田肇夫理事本店営業部長は
「日頃の声かけやあいさつ
が大切。狙われにくい金融
機関を心がけたい」と話し
た。
(山本貴史)